

12/28 Hirado City Photo News

おもちでつながる、地域の輪



平戸文化センターと平戸市未来創造館が共同で企画した「おもちde感謝祭」が開催されました。

イベントでは親子もちつき体験が行われ、子どもたちは力いっぱい杵を振り下ろし、つき上がったおもちを笑顔で見つめっていました。また、つきたてのおもちはその場で成形体験ができ、形を整えたあと、できあがったおもちを味わい、つきたてならではの柔らかさに多くの参加者が笑顔を見せていました。

さらに、豪華景品が当たるbingo大会も開催され、会場は終始にぎやかな雰囲気が続きました。

12/23 Hirado City Photo News

聖夜に響く美しい音色



OMURA室内合奏団の樋口芳美さん(クラリネット)、永留結花さん(フルート)、種口敬明さん(ファゴット)を招いた「クリスマスコンサートinカトリック大佐志教会」で、シンフォニア第3番などが演奏されました。

クラリネットの深みある音色にフルートの透明感が重なり、さらにファゴットの落ち着いた低音が加わると、神聖な雰囲気に包まれた教会全体に豊かな響きが広がり、約60人の来場者は、その音に静かに耳を傾けていました。

12/5 ~ 1/23 Hirado City Photo News

冬の夜を温かく照らす光のアート



平戸市内の各地では、今年も冬の訪れとともにイルミネーションが設置され、幻想的な雰囲気が広がりました。

雪だるまやクリスマスツリー、イルカなどさまざまな形のイルミネーションで教会や公園、沿道などが温かな光に包まれ、平戸市民や年末年始の帰省客など多くの人の目を楽しませました。

【写真左上】紐差教会(紐差町)

【写真上】大吉通り(新町)

【写真左】壱部浦南児童遊園(生月町)

1/10~11 Hirado City Photo News

勝利を目指して全力プレー



「第11回キャプテン翼CUPかつしか2026」に比良戸FCとして平戸市内から選抜された小学生15人が出場しました。出場に伴い、比良戸FCは12月24日に平戸市役所を訪れ、松尾市長に大会への意気込みを語りました。比良戸FCは、予選トーナメント初戦を見事勝利しましたが、続く試合で惜しくも敗れ5~8位決定戦に進みました。5~8位決定戦では明和FCに0-2で敗れましたが、南綾瀬FCに5-1で快勝。最後まで粘り強く戦い抜き、16チーム中、堂々の7位という結果を収めました。

1/5 Hirado City Photo News

防火・防災の意識を新たに



平戸文化センターで「令和8年平戸市消防出初式」が開催されました。

消防職員や消防団員、女性防火クラブなど約650人が、ラッパ隊の演奏に合わせて文化センター前を分列行進。式典では、退職消防団員への消防庁長官表彰伝達など功労者への表彰が行われました。

式典終了後には、陥没事故での救出を想定した消防署員の活動演習や、海上保安巡視艇と合同での消防団一斉放水のほか、消防車での車両パレードで火の用心を呼びかけました。

12/21 Hirado City Photo News

熱気あふれるダンスフェス



平戸文化センターの自主事業「X'masダンスフェス2025」が開催され、約500人が集まりました。

平戸市内外で活躍中の「STUDIO SHINE」、「大塚ヘルシーサークル」、「M'sバレエ&フラメンコクラス」の3つのグループが登場し、それぞれが個性あふれる熱いダンスパフォーマンスを披露しました。

当日はたくさんの家族連れが参加し、子どもたちの頑張る姿をカメラに収めたり、手拍子で応援したりと、温かい声援が会場全体に広がり、熱気に溢れたイベントになりました。

12/20 Hirado City Photo News

サンタクロースに大興奮



平戸市ふれあいセンターで「永田記念図書館クリスマスおたのしみ会」が開催されました。

地域の子どもたち61人が参加し、エプロンシアターやスクリーン絵本の読み聞かせのほか、サンタクロースも登場し、一緒にゲームを楽しみました。

また、地域で活動しているバンド「るぴなすplus」の皆さんの歌と演奏に合わせ、赤鼻のトナカイやジングルベルなどのクリスマスソングを、みんなで歌って踊り、会場は子どもたちの笑顔に包まれました。